

参議院議員(比例代表 全国区)

赤池まさあき

～国づくり、地域づくりは、人づくりから～



日々勉強!
結果に責任!

整備業界7点の課題と対策は...

サポカー補助金は継続へ。事業承継は第三者承継を!

新年のご挨拶を申し上げます。常日頃から、社会の安全安心、環境の保全、特に昨年はコロナ禍の中で、特定整備の新制度対応等、ご努力に対して、敬意を表する次第です。

●感染症対策は

新型コロナウイルス感染症が再々流行となり、一月八日から一か月間、東京圏に緊急事態宣言が再発令されました。東京圏だけでなく、全国で新しい日常に合わせたガイドラインにそった対応の徹底を改めてお願い致します。

●課題七点の対策は

百年に一度の変革と呼ばれる自動車業界は課題が山積しています。

①課題の第一は、整備技術の高度化です。

昨年四月から特定整備(電子制御装置整備)制

65歳以上の方対象

サポカー補助金制度

今後も継続へ!

軽自動車: 10万円
普通自動車: 7万円
軽自動車: 4万円
普通自動車: 4万円

お問い合わせセンター: 0570-05-8850

度が始まりました。コロナ禍となり、仕事とともに、講習会への参加等、大変だったかと存じます。

国では、スキヤンツールの導入補助を実施し、自動車メーカーから各整備工場に対する整備要領書等の提供を法的に義務付け、整備振興会のネットを通じて、その着実な運用を指導しています。また、本年十月からは定期点検基準が見直され、スキヤンツールを接続してOBD(車載式故障診断装置)診断が義務付けられます。

②課題の第二は、OBDを活用した検査手法の検討です。令和六年十月から検査が開始されるわけで、その準備を着実に進めています。

③課題の第三は、人材確保です。整備要員の求人は、近年急進し四倍以上となっています。少子化や若者の車離れが拍車をかけ、半数の事業者が人手不足を感じています。今後、要員の高齢化が進む中で、益々人材確保が重

要です。国では、官民の協議会をつくり、高校訪問や、小中学生・女性への情報発信に努めています。

また、留学生、技能実習生、特定技能一号の外国人材の適正な受入も推進しています。

④課題の第四は、生産性向上です。事業者の八割超が社員十人以下であり、九八%が中小企業のため、業務効率化と生産性向上が不可避です。そこで、中小企業等経営強化法に基づき、経営力向上計画の認定を受けて減税等の支援を受ける企業が二千社を超え、その拡大支援に力を入れています。

その他の課題として、⑤定期点検整備の推進、⑥無車検車、無保険車対策、認証工場の監査指導、未認証工場対策、⑦令和五年からの車券証の電子化に合わせた車検のOSSの実現を図っています。

今後、この難局に対応して、自動車業界の振興に全力を尽くします。(赤池)



日本自動車整備政治連盟 竹林会長から推薦状

赤池誠章(まさあき)

昭和三十六年山梨県生まれ。明治大学卒。松下政経塾出身。自動車整備士養成の専門学校校長を経て、衆議院議員に初当選。清和政策研究会(安倍晋三相談役、細田博之会長)に所属。平成二五年の参院選比例代表(全国区)で国政復帰。国土交通委員会理事、文部科学大臣政務官、文教科学委員長等を務めた。現在、自民党文部科学部会長(三期)、自動車議員連盟、自動車整備議員連盟常任幹事、参議院議員二期。

《国会事務所》

〒100-8962
千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館524号
TEL: 03-6550-0524
FAX: 03-6551-0524
HP: <https://www.akaike.com>

【自由民主党 党员募集】

現在自民党では党员を募集しています。詳細は事務所まで。



日々勉強！
結果に責任！

参議院議員（比例代表全国区）

自民党

Lib Dems
Liberal Democratic Party of JAPAN

赤池まさあき

～ 国づくり、地域づくりは、人づくりから ～

サポカー補助金が今後も継続へ！

令和2年度中に満65歳以上となる方（※）を対象に、

- ① 対歩行者衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置を搭載する車（サポカー）
- ② 後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置

の購入等を支援。

（※）令和2年度中に満65以上となる高齢運転者を雇用する事業者を含む。



（※）令和3年4月1日以降に対象車両の登録等や対象装置の設置がされたものについては、令和3年度中に満65歳を迎える方も対象とする予定。

① サポカー購入補助

対象： i) 対歩行者の衝突被害軽減ブレーキ
ii) ペダル踏み間違い急発進抑制装置

i かつ ii を搭載する車両 i のみを搭載する車両

登録車	10万円	6万円
軽自動車	7万円	3万円
中古車	4万円	2万円

② 後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置 購入補助

障害物検知機能付き ペダル踏み間違い急発進抑制装置等	4万円*
ペダル踏み間違い急発進抑制装置等	2万円

*補助対象車両が中古車で、購入時に i 搭載分の補助金2万円が支給されている場合、補助上限額は2万円

事業承継のために、第三者承継を！

✓ M&Aには早期判断が重要です

早い時期にM&Aの実施を決断した方が、
売り手・買い手のマッチングの時間を確保でき、
手元に残る譲渡代金も多くなる可能性があります。

✓ 身近な支援機関に相談しましょう

M&Aに当たっては、様々なポイントの検討が必要です。
また、専門的な情報や経験がないと判断を誤るおそれもあります。
まずは身近な支援機関に相談しましょう。

<相談窓口>

事業引継ぎ
支援センター
(M&A全般)



日本弁護士
連合会
(法的助言)



✓ M&Aは事前準備が大切です

引退後のビジョンや希望条件を考えておきましょう。
何を譲れるのか、何を譲れないのか、固めておきましょう。
株式や事業用資産の整理も可能な限り進めていきましょう。

【ガイドラインを読む前に！】
中小M&Aハンドブック



中小M&Aガイドライン



お問合せ先

中小企業庁 事業環境部 財務課
03-3501-5803